



お姉ちゃん

僕が大好きだな

黛 礼子

Mayuzumi Reiko



礼子さん

さつきくん

お姉ちゃん...

乾 颯希

Inui Satsuki



alpha4cat



さつきくん

お姉ちゃん





え？今？
ごめん無理かも
留守番中

あ、そうそう
隣の子と一緒に
うん

オッケー
じゃあまた
今度ね

うん



お、お姉ちゃん…
まだ全然
やってないよ……

うーん

ちょっと
休憩しよっかな



ふあ……

母さん達まだ
帰ってこないよね



……ん……
僕も……



……



大丈夫、大丈夫
夏休みはまだ
長いんだから……

ゆっくり……
やろ……よ……

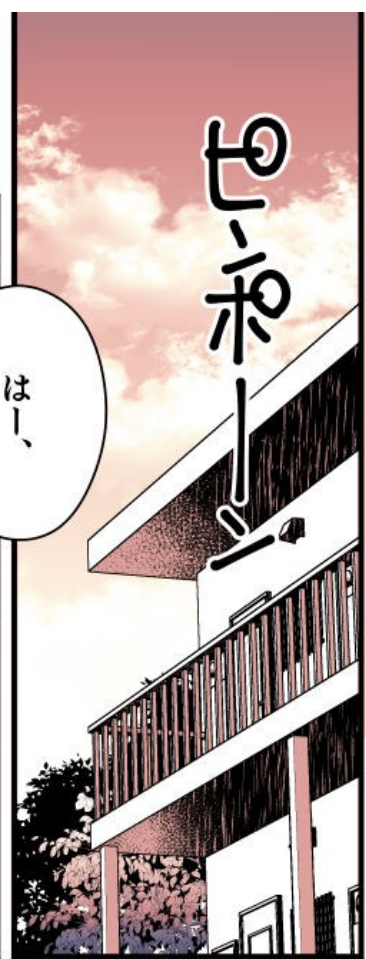




がががッ

はし、

…っ?



せーねー



えっ…?

ひ、久しぶり……
お姉ちゃ…、礼子さん。



まさか…
颯希くん!?



ま



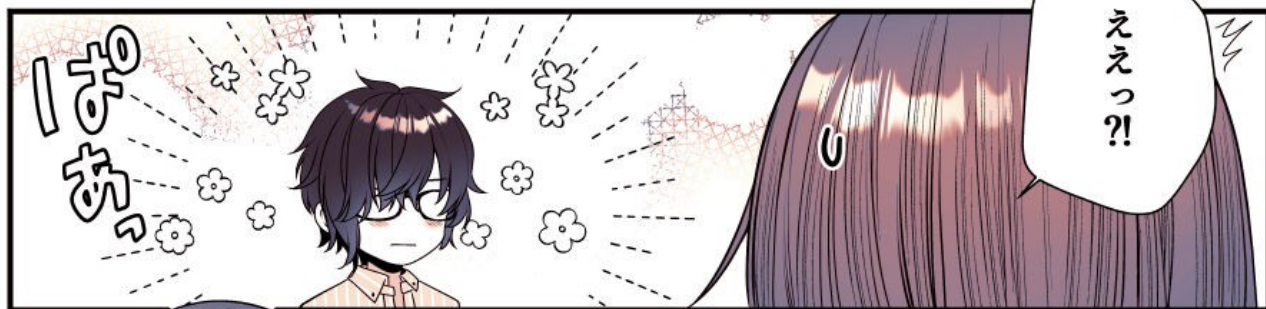
礼子!!
アンタんここに
颯希くんいるって?

あ、そうなの
それで...

どーせアンタ
連休なーんも
予定ないんでしょ

言い方!!

アンタと一緒にいたらって
乾さん安心してくれてるから
そのまま案内してやって!!



ええっ?!



...わ...
わかった〜

押し弱い↓

ゴッ

...という感じ
なので、

ちょっと狭いかも
だけど、くつろいで
いってね

あの、いきなりで
迷惑…だと思うので

玄関のこの
フロアリングだけ
貸してもらえれば…

ダメに決まってる
でしょ!!
ちゃんと寝ないと!!

とりあえず寝る所は
後で話し合うとして、

先にシャワー浴びる?
簡単なもので良ければ
作るから、夕食は一緒に
食べよ!

…ありがとうございます。
ごめんなさい。

カキ
カキ
カキ





ふふ、寝顔は
可愛いまね



明日は大学の
最寄り駅を案内して、
どこか観光でも……





あ……、
起きちゃった
起こして……ごめん

少しだけの
つもりだったん
だけど……



礼子さんが
あんまり綺麗で
無防備だから……



な、
何やって……!?



あの頃みたい
だなんて……思って

……んっ
あ、あの頃……って



二人で宿題
やってた時の事

礼子さん…
覚えてる？

っ…!!

ん…

やっ…



身体に力が
入らない…!

やめっ…

あっあ…
颯希くん…

そんな…
吸っちゃ…
やあ…

やめっ…

ん…

ん…

ん…



嫌？
本当に？

礼子さん…
無防備でいつも
薄着だったよね

僕が礼子さんの
おっぱい吸ってたの

寝ぼけたふり
だったんだけど
…気づいてたでしょ？

ん…

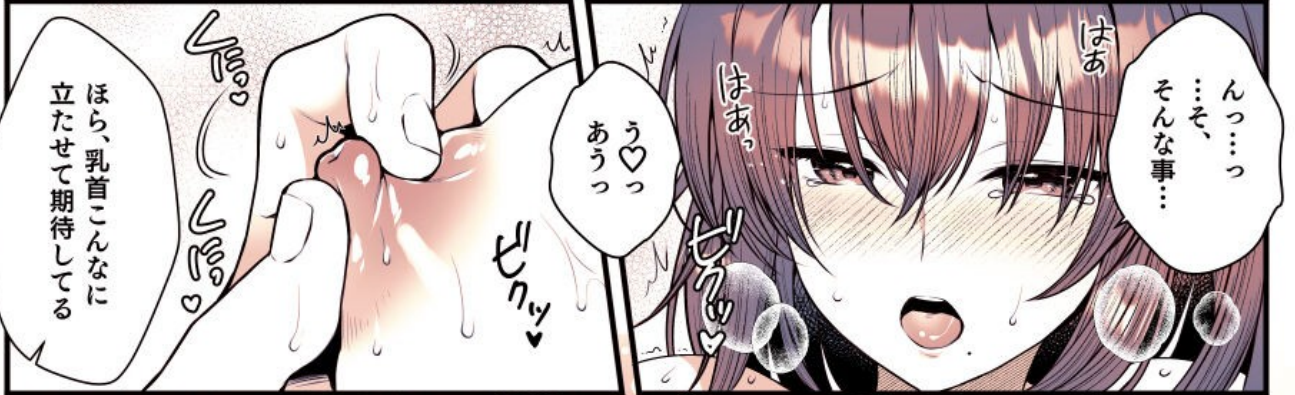
ん…



あれ... 気持ちよかった?

だからいつも
薄着のまま
寝たふりして

僕が吸うのを
待ってたんでしょ



んっ...っ...
そんな事...

うっ
うっ
あうっ



ほら、乳首こんなに
立たせて期待してる



バレバレだよ
礼子さん

うっ...
うっ...
うっ...



そんなこと、
したことない……

アイツ

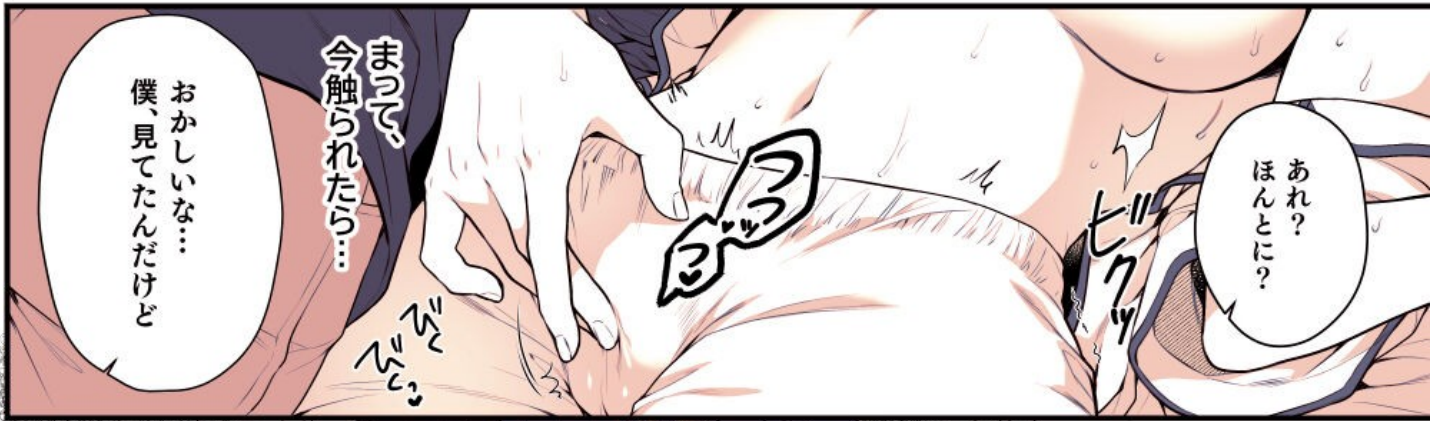


いつも僕が帰った後、
一人でオナニー
してたよね？

ドキッ

嘘……っ
見られてたの……!!

っ!!



あれ？
ほんとに？

おかしいな……
僕、見てただけど

まって
今触られたら……

ビビッ

ヒクッ

ズズッ



僕の名前を呼んで
指で……

おめ、

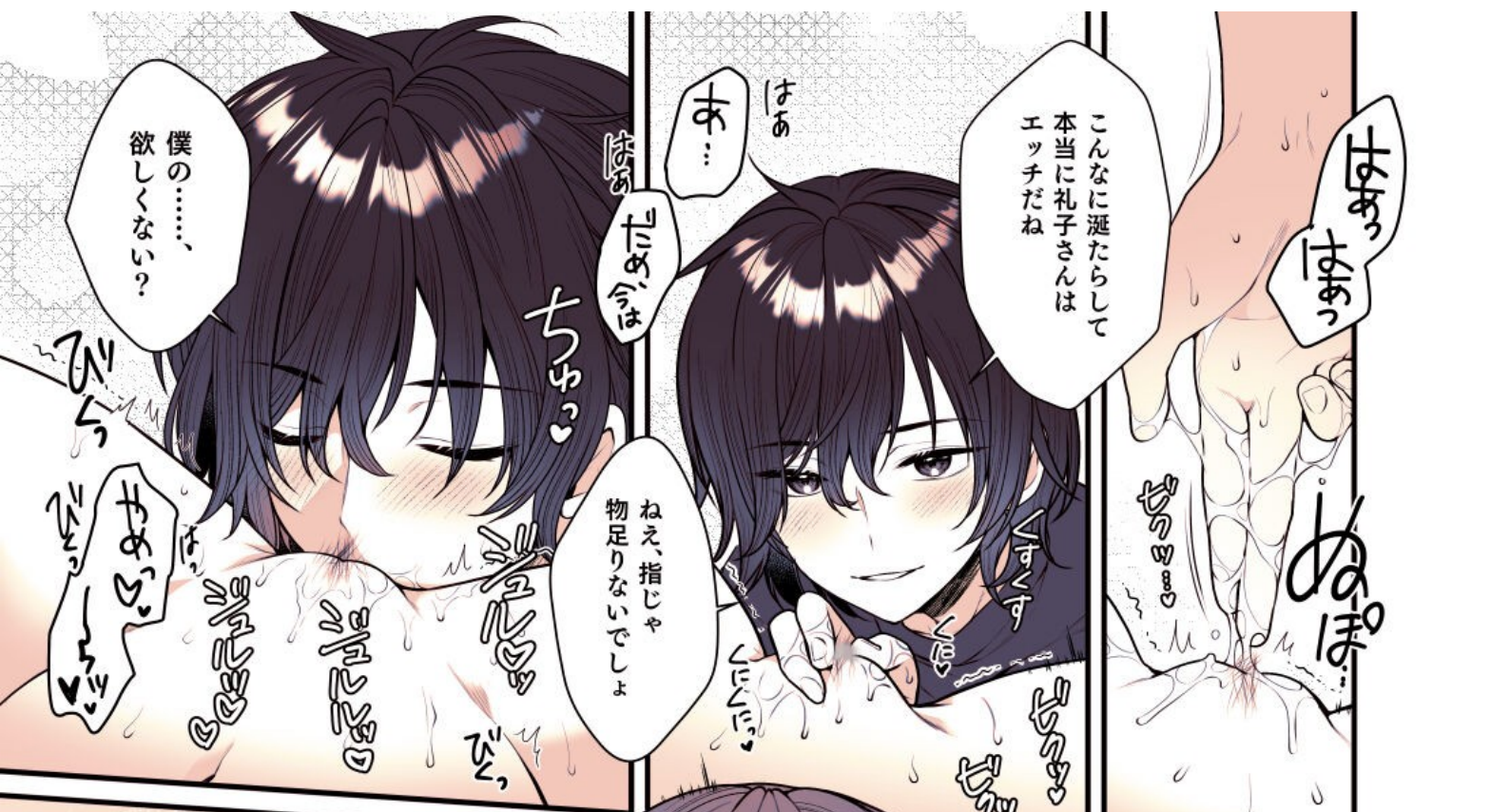
キリッ

ヒクッ

ヒクッ

ヒクッ

ヒクッ



こんなに涎たらして
本当に礼子さんは
エッチだね

僕の……、
欲しくない？

ねえ、指じゃ
物足りないでしょ

僕のなり、
とろとろになった
礼子さんの中

そんな……
ダメなの……

奥までいっぱいかき混ぜて
ぐずぐずに突き壊して
あげられるんだけどな……

颯希ハツキくんと
こんな関係になる
なんて……

ぬちゅ
ぬちゅ
ぬちゅ
ぬちゅ



颯希くんが膣に侵入してくる…っ

はあ…っ
お姉ちゃ…っ

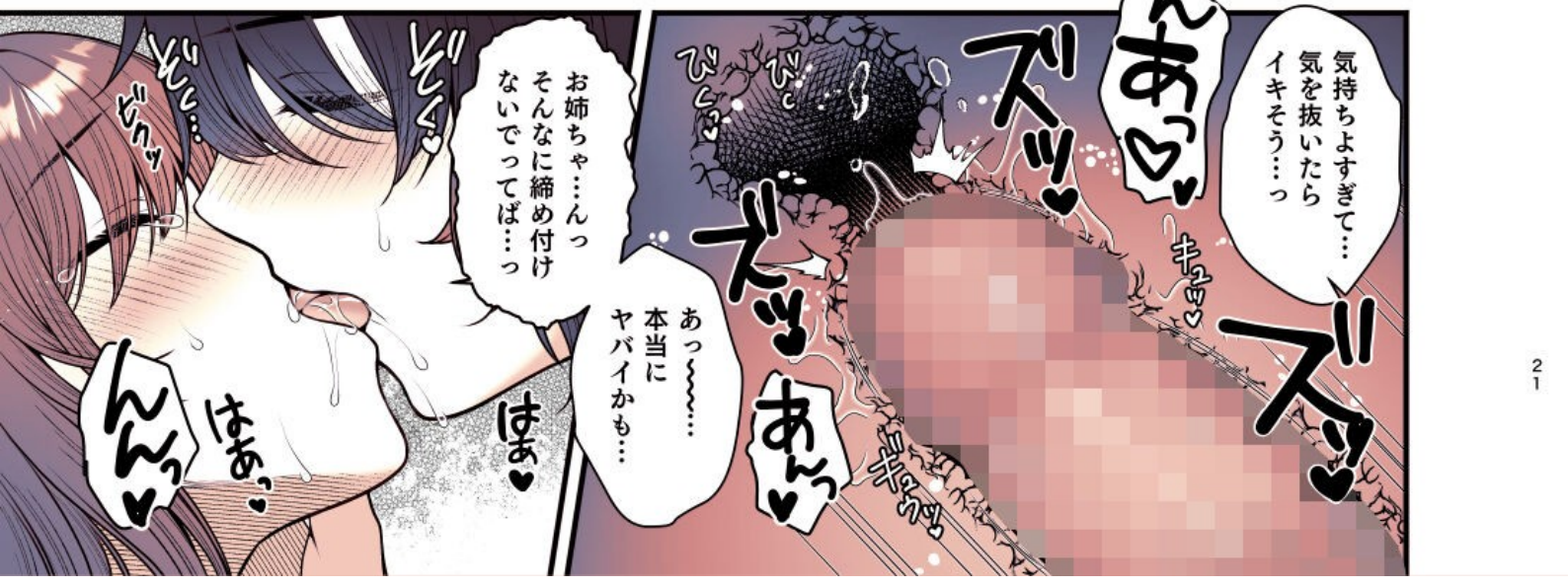
これが
お姉ちゃんの中…

熱い…っ
身体が裂ける
みたい…っ



とろとろなのに
すぐ絡みついて
くる…っ

や、だ…
説明、しないで…っ



気持ちよすぎて…
気を抜いたら
イキそう…っ

お姉ちゃ…んっ
そんなに締め付け
ないでっば…っ

あ…っ…
本当に
ヤバイかも…

お姉ちゃん…
お姉ちゃん…っ！

はあっ
お姉ちゃん…っ！

オツキ指でイッた
ばかりなのに…

イキたくない…っ！
もっと中に
居たいのに…っ

お姉ちゃんが
吸いついて
離してくれない…っ



あ〜…っ
腰、止まんないっ

ズンズンズン

ズン

お姉ちゃんの
膣に出していい？

ズンズンズン

ズンズンズン

いめん、
もうむり、
かも…っ

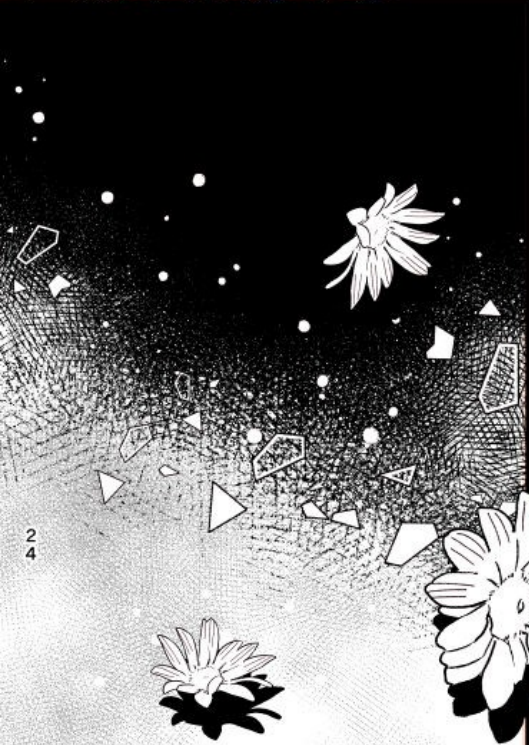
ズンズンズン

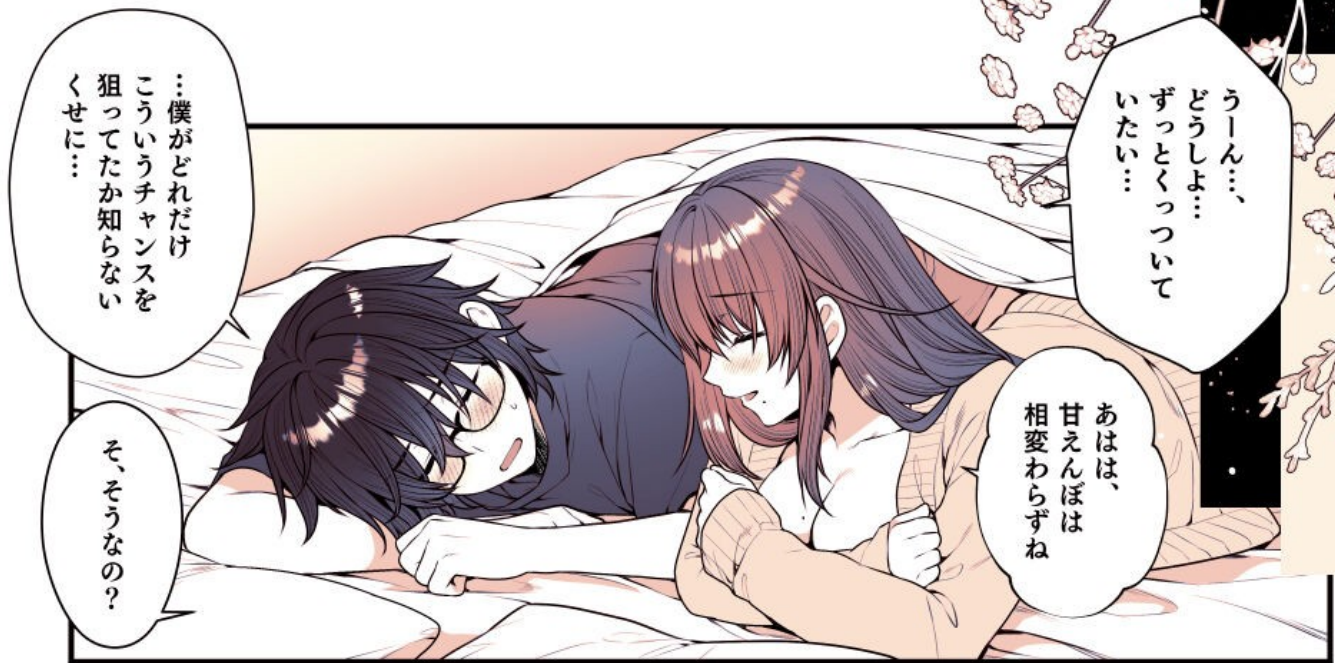
ズンズンズン

ぬぬぬぬぬ

だめだ…っ
我慢、できない…っ
膣で射精ちゃう…っ！

ズンズンズン





うーん…、
どうしよ…
ずっとくっついて
いたい…

あはは、
甘えんぼは
相変わらずね

…僕がどれだけ
こういうチャンス
狙ってたか知らない
くせに…

そ、そうなの？



…じゃあさ、
こっちの大学
受かったら、
一緒に住む、
とか…どう？

颯希くんは
嬉しい？

ドキ

ドキ

ドキ

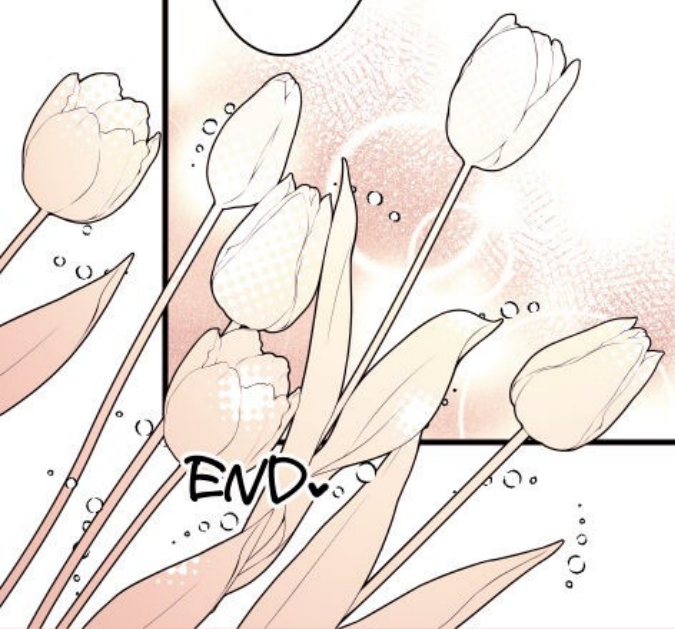


…!!
ほんとに!?

はああ、

僕、
絶対合格
するから…!

ふふ、うん
待ってるね♡



END.